

ニュース、催しなどの連絡は

敦賀支社 ☎0770(22)3939 FAX(22)4529

小浜支社 ☎0770(52)3311 FAX(52)3312

嶺

南



藩医・中川淳庵を顕彰

江戸時代の小浜藩医中川淳庵の功績をたたえる「中川淳庵顕彰薬草園」が来年5月、小浜市の杉田玄白記念公立小浜病院敷地内に開園する。約100種類の薬草を植え、患者や地域住民の憩いの場とすることを旨とする。(別同愛美)

薬草園は、同病院の高

度医療施設整備事業第3期工事の一環で整備。医薬に関する学問「本草学」に通じ、また、同じく小浜藩医だった杉田玄白とともに解体新書出版に貢献した淳庵の功績をたたえようと、薬草園に名前を冠することにした。

薬草園は患者や市民の観賞用として、同病院東側に整備。敷地面積320平方メートル、植栽面積177平方メートルで工事費425万円。江戸や大阪で当時開かれていた薬草などの物産会「薬品会」に淳庵が出品した薬草を中心に、ノゲイトウやウコン、ラベンダー、ローズマリーなど約100種類が5月の開園までに植えられる。同病院の小西淳二名誉院長が構想を練り、日本植物園協会の渡辺斉名誉会員がアドバイザーを

小浜病院に薬草園

100種類植栽 憩い、学びの場に

来年5月開園



務めた。

小西名誉院長は「漢方薬に使われる薬草の実物を見てもらうことで、患者さんをはじめ、小中学

生にも薬草への理解を深めてもらいたい」と話している。

24日には、第3期工事の竣工式が行われ、薬

草園ではヒボクラテスの木(プラタナス)の記念植樹が行われる。

また、薬草園オープンを記念した「中川淳庵と本草学」展が、小浜市食文化館で来年3月26日まで開かれている。食から健康を考える同館の企画「医食同源」の一環で、淳庵が薬品会に出品した生薬の実物標本を展示。生薬のリスト、淳庵を紹介したパネルなども並べる。入場無料。水曜日と12月28日・1月1日は休館。

来年5月に開園する中川淳庵顕彰薬草園の予定地は19日、小浜市の杉田玄白記念公立小浜病院



生薬の実物標本などが並ぶ展示—小浜市食文化館